



# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2020-21 クラブテーマ **例会を楽しもう**



2021. 5. 10

第一例会（短縮例会）

No.2378 No.28



会長挨拶

三条南ロータリークラブ  
会長

銅冶 康之

こんにちは。きょうも『海部氏勘注系図（あまべしかんちゅうけいず）』の話をします。

前回は、神武天皇が海部一族の倭宿禰（やまとのすくね）であり、九州からの東征は行っておらず、丹波（たには）から琵琶湖を通り京都を抜けて大和国（やまとのくに）へ行ったと考えられていますとお話しました。

今回は卑弥呼（ひみこ）と『邪馬台国』の謎が解けた話をします。

まず『邪馬台国』ですが、これは『やまたいこく』とは読まず、『やまとのくに』と読みます。最初に『やまと』ではなく『やまたい』と読んだがために、『やまたい国』はどこにあるかわからなくなったのです。初めから『台』の字を『と』と読めば良かったのです。卑弥呼の後で女王になった『台与（とよ）』は『台』を『と』と読んでいるのに何故学者は『やま“たい”』と未だに言い続けているのか理解できません。

正解は、『やまとの国』の『日女命（ひみこ）』なのです。この日女命の名前が海部氏勘注系図に2ヶ所書かれています。ひとりは卑弥呼でもうひとりは台与です。

日女命の又の名は『倭迹迹日百襲姫（やまとととひもそひめ）』といひ纏向遺跡（まきむくいせき）のすぐ近くにある箸墓古墳（はしはかこふん）が倭迹迹日百襲姫の墓と言われています。

西暦 178-184 年頃に倭国大乱がありそれを鎮めたのが日女命です。日女命は第七代孝霊天皇の妹で西暦 175 年に生まれて 248 年に死亡しました。184 年に倭国の大乱を鎮めたとする 9 歳のときのことで、そして 64 年間倭国を統治して 248 年始め 73 歳で死亡しました。

第一代神武天皇から第十代崇神天皇の途中まで日女命が統治していました。日女命の死後再び大乱が

起きましたが、崇神天皇の妹で当時 13 歳の台与、又の名を豊鋤入姫（とよすきいりひめ）が女王となり再び平和を取り戻しました。それが 248 年の出来事でした。崇神天皇は 258 年に死亡し、垂仁天皇の時代の 266 年に台与が魏に朝貢しています。

豊鋤入姫の墓は、箸墓古墳の東側の大神神社（おおみわじんじや）のふもとのホケノ山古墳であると大神神社に伝わっています。

◆出席：44 名中 30 名

◆今年度の通算出席率：82.59%

◆幹事報告：

◆第四分区分山建ガバナー補佐より【第四分区分 IM の規模縮小開催について】

6月19日（土）吉田産業会館で開催予定の IM は、規模を縮小して、各クラブ会長のみの出席に変更いたします。南クラブから御出席を予定されていた 8 名の方には折角のところご迷惑をお掛け致します。よろしくお願い申し上げます。

◆【2021-22 年度地区研修協議会の規模縮小について】

5月22日（土）開催の次年度（高尾年度）の地区協会は、本会場の ANA クラウンホテル新潟への参集者を 80 名から 50 名程度に更に減らして実施します。

当クラブからは、WEB 出席者 10 名です。

なお、5月12日（水）に接続テストがありますので、出席予定の方はよろしくお願い申し上げます

◆加茂ロータリークラブより【創立 60 周年記念式典 延期のお知らせ】

2021 年 5 月 8 日（土）、クラブ内での開催を予定していましたが、延期することにいたしました。日程は未定です。

◆2021 年 5 月ロータリーレート 1 \$ = 109 円（4 月 1 \$ = 109 円）

Rotary



ロータリーは  
機会の扉を開く

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク（ドイツ）

第 2560 地区ガバナー 佐藤 真（村上岩船）

第 4 分区分ガバナー補佐 丸山 健（吉田）

会長

銅冶 康之

幹事

石山 昌宏

SAA

丸山 智

事務局

〒955-8666 三条市町 2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL 0256-35-3477

FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL <https://www.sanjo-minami.jp>

## 「ロータリーの友」誌より

(クラブ会報委員会 渡辺和宏副委員長)



2020年2月8日 国際ロータリー第 2530 地区

中央区分 IM 基調講演要旨

「子どもたちの 健やかな心を育む」

講師：(社) あさかホスピタル理事長・院長 佐久間啓氏

(抜粋)

良いところに着眼、ルールを決めて、一つ一つ進める

思春期は、身体面では大人になっていくけれども、精神面では、自分とは何なのかを模索している時期です。自信がないので、ストレスにすごく弱いのです。親から精神的に離れていく時期、仲間との関係がより重要になっていく時期ですから、この頃までに、精神発達の中で基本的な信頼、自分から動く自発性と勤勉性、といった基盤、アイデンティティーが確立していきます。

アイデンティティーを模索している中で、健康的な子は趣味やスポーツで発散していきます。親に反抗したり、非行に走ったり、軽い反社会的言動をしてしまうことはよくあることです。健康的な引きこもり、というのも妙な言い方ですが、一人静かに考えにふけったり、日記をつけたりする型もありますから、引きこもりに対してはよく観察してください。

そんな思春期ですが、近年、とても問題になっているスマホ依存・ネット依存について、最後に触れたいと思います。典型的なスマホ依存症の人は、なぜか 13 歳までにスマホを与えられた、という方に多いようです。スマホは現在、高校生の 7~8 割が持っていて、一日 4 時間以上、スマホを使う子が 4 分の 1 くらいいます。夜、布団の中でも縛りつけて、朝起きられないような「依存性」が心配されています。最終的には学校に行けなくなり、友達も失い、スマホ依存の強い子の中には、抑うつや自殺性、不安などの要素が非常に高く、身体面でも症状が出てくる子もいます。

でも、スマホが悪いわけではありませんよね。どのように対処すればいいのでしょうか。皆さんや私が育った時代と今は違い、いきなり対象物を取り上げただけでは解決しません。依存を減らす教育をしていくことが大事になります。難しいことではなく、親がルールを決めて貸し与え、ルールを破ったら返してもらうこと。

ですから、プレゼントはよくありません。贈られたモノとして、子どもは自分の権利を主張します。それを罰として取り上げたら、その子は今度、親のいない間に車のキーを取ったり、親を家から閉め出したりするようになります。思春期の子は半ば親と自分は対等だ、と思っていますから。「寝る前にスマホ、は脳に最悪。充電は夜、親の枕元ですること」と使い方のルールも決めましょう。

いろいろ述べましたが、大人は子どもに対しても同等に、物事をきちんと理解した上で対処すること。常にマイナス要素ではなく、良いところに着眼し、何事もしっかりルールを決め、一つ一つ進めていくことが大切です。

## ニコニコボックス

5/10 10,000 円 累計 302,000 円

銅冶会長「昨日、湯田上カントリークラブで三条南クラブのコンペを行い、103 で 3 位となりました。みなさんありがとうございました」

石山幹事「GW 明けの第一例会です。早くワクチンを全員が打てると良いですね」

木村君「ゴルフ大会お疲れさまでした。秋に又企画したいと思います」

西潟君「私のまわりで感染症の濃厚接触に近い人が増えてきています。お互い気をつけましょう。因みに私、ワクチン接種 5/27 にします」

西巻君、大溪君、野崎君、坪井君、渡邊(久)君「BOX に協力します」

松崎君「BOX にご協力のありがとうございました」

## 春のゴルフ大会が開かれました

2021 年 5 月 9 日 (日) 於：湯田上カントリークラブ



優勝 阿部 隆樹 君

2 位 佐々木常行君

3 位 銅冶康之君

船久保孝志君 内藤豊大君

石山昌宏君 太田義人君 木村讓君 長谷美津明君

吉沢栄一君 坂井範夫君 永桶俊一君 布施純也君



## 次週の予定

5/24(月) 通常例会 地区研修・協議会報告 【閉会后、家庭会合】